

進路だより

第四号 笠田高等学校進路指導部 二〇一九年八月三〇日発行

夏休みが終わり、三年生はいよいよ進路実現に踏み出します。最後まで諦めず、頑張り通すことが大事です。

ほとんどの人が、将来、就職することになります。就職を目前にした三年生はもちろん、進学する三年生、一・二年生の皆さんも、就職に向け、今の自分にできること、今からしておかなければならないことを考えてみましょう。

就職特集

いよいよ出願・受験です！

七月一日の求人票開示以降、会社見学や事前指導に参加し、意識とスキルを高めながら、いろいろな人と相談して志望企業を決定したことでしよう。指定校求人についても、先日校内選考が行われました。次はいよいよ出願です。

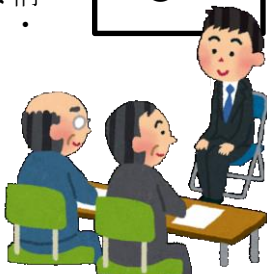
履歴書

- ・丁寧な字で書く
- ・志望理由は大事

まず、履歴書を作成します。大学生等はパソコンでエントリーシートを送るのが一般的ですが、高校では「手書き」です。第一印象は文字。心を込めて一画一画を丁寧に書くことが大切です。ベストな履歴書を作るのはかなり大変な作業です。できた！と思ったら、また最初から書き直し、ということがよくあります。五十枚書くことを覚悟しましょう。重要なのは記入内容です。取得資格・クラブ活動・ボランティア活動は大きなプラスポイントになります。逆に何もしていないと空欄になってしまい評価が下がります。一番大切な志望理由は、ポイントを押さえ、自己PRも盛り込み、百字程度でまとめます。履歴書の内容を基に面接が行われるので、コピーするのを忘れないように。

就職試験（一般的な例）

- ・面接試験
- ・一般常識試験（一般教養含む）
- ・作文



入社試験では必ず面接が行われます。「学力では測れない本人の人間性や人柄・将来性をみる」ためです。企業だけでなく進学の面接でも同じです。

面接の目的と面接官が見るポイント

〈目的〉

① 「企業が期待する社員（仕事を任せられる）」に近い人物か

② 素直で人の話をきちんと聞ける人物か（企業は人と人の関わりで成り立っているから）

③ 本人の入社意志が固いか
以上を確認するために行われます。項目としては、志望動機・やる気・実行力・将来の方向性や夢・職業（学業）に対するイメージ・企業（学校）の概要・人柄・自己PRです。

もちろんこれ以外の不意の質問や、より細かい内容に発展した質問があったり、また、他の受験者と返答が重なったりする場面もあります。しかし、高校生が答えられる内容は限られています。焦らず、一所懸命に考え、精一杯努力することが大事です。

あなたが入社することによって会社の人たちに良い影響を与えられるか、気持ちよく共に仕事ができるかを見ています。

〈第一印象を大切に〉

第一印象が決まるまでの時間は？

- ・入室から第一声まで……48%
- ・自己紹介から始めの質問への応対まで……28%
- ・数回のやりとり以降……24%

入室時から初めの質問までの数分間で、第一印象が決まると回答した会社が80%近くもあります。そこで判断される事は、**人柄、常識、意欲**という合否判定の重要項目ですが、具体的には、**身だしなみ、話し方、聞き方、姿勢**になります。これは、進学の面接にも共通するもので、急に直せるものではないです。日頃から意識しておくことが大切です。

「身だしなみ」は言葉遣いや挨拶と同様、いわば礼儀のひとつです。ファッション的に地味だから嫌だとか髪を少し残して束ねるとか、他の人とは違うという主張はかえってマイナスです。大切な場所に**相手が望むふさわしい身だしなみ**できない人は、それだけで相手に大きなマイナス印象を与えてしまうことになり、髪型、服装、爪、足元をチェックしておきましょう。

「話し方」は、声・表情・視線も含まれます。小さすぎる声は自信のなさや入社後のコミュニケーションへの不安を感じさせます。はっきりとした口調で明快に話すことです。また、自分の良さをアピールすることが苦手な人が多いようですが、謙遜せず自慢できる事実は堂々とアピールをしてください。

「姿勢」は、面接の間だけでなく、順番を待っている間も、控え室から面接室までの廊下を歩いている間も見られていると意識して、気を抜かず正しておくこと。背筋を伸ばし、リラックスかつ適度な緊張感を持ち、着席・礼・歩き方などの基本動作をきちんとこなしましょう。

「話の内容」ですが、面接官は、意図を持って質問しています。すなわち、期待する答えがあるのです。質問の内容をしっかりと聞き、的確に答えることを心がけましょう。緊張すると質問が頭に入っていないことも考えられます。そうならなうに準備をしておきましょう。

一・二年生の皆さんへ

推薦入試や就職を希望している生徒の中に、一・二年生の時の**欠席日数が多い人**が見受けられます。欠席が多いと、企業はよく休んで周りに迷惑をかけるのではないかと、仕事をきちんと続けてもらえないのかと不安になり、進学先では、学校を続けてもらえないか心配します。実際に大学推薦条件に欠席日数を挙げているところもあります。逆に、皆勤賞の生徒については特に企業は高い評価をしてくれます。皆勤賞は無理でも、**できる限り休まない方が就職・進学両方に有利**です。体調のことは一人一人の事情があり、一概に言い切れることではありませんが、自分なりに努力することが大事です。日頃から体調管理を心がけ、休むことのないようにしましょう。



【今後の予定】

- 九月 七日(土) 看護医療記述模試(三年希)
- 十四日(土) 三年ベネッセ・駿台マーク模試(希)
- 十月 八日(土) 中間考査
- 十二日(土) 三年ベネッセ・駿台記述模試(希)
- 二十日(日) *河合塾マーク模試
- 二十四(木) 一・二年実力診断テスト(全)
- 二十七日(日) *河合塾記述模試
- 十一月 二日(土) 三年ベネッセ・駿台マーク模試(希)
- 十八日(月) 公務員模試(二年希)
- 二十四(日) *全統三年センタープレテスト
- 二十七日(日) 期末考査
- 十二月 十一日(水) 一年学問系統別説明会

*は校外会場での受験